

# SCM 現場研修：参加者の声



世間の人々の野宿者や生活保護者への否定的視点も、すべては「知らないから起きているのだ。現場に行って話を聞く大切さを知った。

「理解できない」「どうしてだろう」と感じていたことは、今まで過ごしてきた環境や自分の価値基準といった狭い視野でしか物事を見られたかったから、と再認識しました。



一日の終わりに、皆でフィードバックをすることで、自分では気づかなかったことも共有できた。質疑応答の機会も多く、研修者に寄り添った取り組みだと思った。



朝鮮学校を訪問しました。祖国への誇り、笑顔は万国共通、日本の学校、朝鮮学校と線引きすること自体が間違いだと思いました。

